

一般質問通告書（令和2年9月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
1	奥田 富美子	1. 再生可能エネルギー 建設計画について  2. 子どもたちが安全に 遊べる環境整備につ いて	(1) 風力発電、太陽光発電の建設計画が次々進められていま す。建設予定地ではそのたびに不安や戸惑いの声が出さ れ、地域独自で学習会を開いたり、総会で決議したり、行 政へ働きかけをしている現状です。 現状についてどのように受け止めていますか。  (2) 大型化する太陽光や風力発電の建設に一定程度の規制をす るために、白杵市景観条例を改正してはいかがでしょうか。白杵市として規制を設けたりするなど対策をとるお考 えはありませんか。  (1) バランス感覚を養える、誰でもどこでもできるスポーツと して、このコロナ禍において子どもたちの間でプレイブ ボードが流行しています。 ただ、道路や駐車場などで遊ぶことで学校に苦情が届いたり している現状です。 諏訪山の総合公園に子どもたちが安心してプレイブボード で遊べる場所を整備するお考えはありませんか。  (2) 地域の子どもが地域で育つためには地域の協力が不可欠で す。 公園などの子どもたちが安心して遊べる場所を整えること と同時に、「地域で子どもの声が聞こえる」環境を整えて いくことも必要と考えます。ハード面だけでなく、例えば 地域振興協議会を中心に、PTAや子ども会などを包括する健 全育成会を実践主体として、人と人がつながり地域で子ど もを育てていくというソフト面の強化に取り組んではいか がでしょうか。		
2	吉岡 勲	1. 白杵山内流の200 年先を見据えたさら なる発展について	(1) 来年予定されている東京オリンピックの聖火リレーや2年 後の伝承200周年を見据え、白杵山内流が今後さらに伝 承されるようにプロジェクトを考えてはいかがか。		
3	匹田 久美子	1. 市役所内の働き方改 革と業務の見直しに ついて  2. 地域環境を守り猫と 共存するための取り 組み 「さくらねこプロ ジェクト」について	(1) 新型コロナウイルス感染症対策として対応してきた勤務体 制は現在どのようになっていますか。  (2) 働き方改革として以前から推進されてきたテレワーク等、 業務のICT化について、本格導入に向けた検証を続けていく 予定がありますか。  (3) 事業の一時取り止めや廃止、業務の平準化などへの検討が 一層必要になるかと思いますが、具体的にはどのように取 り組みますか。  (4) コロナ禍で心身の疲労が蓄積している職員もいると聞いま すが、体調管理に向けた対応はどのように考えています か。  (1) 野良猫について、市に寄せられる苦情や相談の内容はどう いうものがありますか。  (2) 今年度から県が取り組みをスタートさせた「さくらねこプ ロジェクト」について、利用状況はどうですか。  (3) 地域の人たちが共通理念をもつために動物愛護についての 啓発・広報が必要だと思われま。今後の「さくらねこプ ロジェクト」のすすめ方についてどのように考えています か。		

一般質問通告書（令和2年9月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
		1. 鎮南山の自然と文化遺産の保護、登山者の願について	<p>(1) 鎮南山の自然と文化遺産の保護についての基本的考え、また観光資源としての評価、位置付けを伺う。</p> <p>(2) 市は山頂付近の市有地を「2カ年計画で整備する」として「安全なハイキングや登山コースとして整備」「鎮南山や塔尾山の山頂周辺を整備」する（H28年広報8月号）としている。以下、市内外の登山者の願について市の考えを伺う。</p> <p>① 鎮南山山頂から西南側の登山道、塔尾山山頂周辺の登山道（市有地である雑木区域内）を拡張せず、自然のままにできないか。</p> <p>② 高齢者や子どもを転落事故から守るために、登山道を調査し、必要な整備をできないか。</p> <p>③ 登山口の空き地を拡張、デコボコをならし駐車場として整備できないか。</p>		
4	広田 精治	2. (仮称)大分南風力発電事業計画について	<p>(1) (仮称)大分南風力発電事業計画について、以下を伺う。</p> <p>① 本計画に対する臼杵市の見解。</p> <p>② 6月26日全員協議会後の進捗状況。</p> <p>③ 森林伐採・改変面積。</p> <p>④ 機材搬入路・アクセス道の入口。</p> <p>⑤ 住民説明会の計画はどうなっているか。</p> <p>(2) 風車からの低周波音、機械音による近隣住民の生活、人体への影響についての見解を伺う。</p>		
		3. (仮称)大分野津太陽光発電事業計画について	<p>(1) 事業者は(南)迫集落センターの説明会で「7月25日までに意見を集約、その後、臼杵市と協議する」と説明したが、どのような協議だったのか伺う。</p> <p>(2) また、同説明会で、林地開発申請での技術審査の見通しにふれながら「目標としては10月1日から工事ができればいいかなど。会社としては、それを目指している」と発言した。現状はそのような段階にあるのか、市が把握している林地開発審査の進捗状況を伺う。</p> <p>(3) 市は一ツ木地区の新区長へ連絡を取り、地区集会の開催をお願いしたが、その目的は何か。</p>		

一般質問通告書（令和2年9月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
5	大塚 州章	1. 白杵市公共交通施策について	(1) うすきデマンド交通「ふじがわち号」の実証運行を開始して約1年を迎えますが次の点について伺いたい。 ① 実証運行に至った経緯 ② 実証運行中の経過 ③ 実証運行の結果(有用性や課題) ④ 今後の公共交通体系のあり方の検討について		
		2. 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) これから新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザウイルスによる発熱を伴う患者の増加を予想して対策を取らなければならないと思われませんが、次の点について伺いたい。 ① 発熱した場合の医療機関の受け入れ体制はどうなっているか。 ② 発熱した場合、市民はどのような手順を踏めば良いのか。 ③ 小児の発熱外来対策について ④ 発熱外来について、国・県の指導と支援内容、白杵市としての支援はどうなっているか。		
		3. ふるさと納税施策について	(1) ふるさと納税の納税額が県内2位という成果が出ているが、次の点について伺いたい。 ① 昨年度から今年度迄の経過 ② 積極的な取り組みの内容 ③ 今後の課題と取り組みの方針		

一般質問通告書（令和2年9月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
6	伊藤 淳	1. 新型コロナウイルス感染症対策における「帰国者・接触者外来」の受診について	<p>(1) 厚生労働省のリーフレットには、「帰国者・接触者相談センター」に相談した結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には、「帰国者・接触者外来」を紹介するとあります。そして、その受診に際しては公共交通機関の利用は避けるようにと示されています。しかし、公共交通機関しか移動手段が無い市民はどうすればよいのでしょうか。 公共交通機関しか移動手段が無い市民が、感染の有無を確認し、必要な治療や隔離などの措置を受けることができるための白杵市における対応策を教えてください。</p>		
		2. 介護保険制度における介護支援専門員の支援のあり方について	<p>(1) 介護支援専門員は、本人や家族に対し、介護保険制度について分かりやすく説明し、介護サービスを利用する際に、自らの意思で選択できるように支援することとなっています。その介護支援専門員の支援のあり方について2点お尋ねします。</p> <p>① 介護保険サービスを利用するには、介護認定を受ける必要がありますが、ある市民から「認定を受けるための申請を介護支援専門員に相談したところ、月の途中では申請手続きができないので翌月まで待つようにと言われ困った。その理由を聞いても説明してもらえなかった。」との話を聞きました。 制度上、介護認定申請は月途中ではできないのかということと、介護支援専門員の支援のあり方について市のお考えを教えてください。</p> <p>② 介護保険制度は、介護認定申請を行った後、判定結果が出るまで、原則として介護保険サービスは利用できない制度となっています。 しかし、その判定結果が出るまで、おおむね1か月かかるため、すぐにも介護サービスの利用が必要と思われる方のために、判定結果を待たずに介護サービスを利用できる「暫定プラン」という制度が用意されています。 ところが、「暫定プラン」について介護支援専門員から一切説明が無く、判定結果が出るまでの間に、日々の介護疲れから、親に対して声を荒げるなどの行為に及んでしまい、後悔しているという市民の話を聞きました。「暫定プラン」制度があることについても、本人や家族に説明し、自らの意思で選択できるように支援することが求められると思いますが、市のお考えを教えてください。</p>		
		3. 生活支援体制整備事業について	<p>(1) 本年3月定例会にて「地域課題の解決に向けた話し合いの場に可能な限り参加していく」「今後も地域との関係性に十分配慮しつつ、生活支援コーディネーターの配置及び活動の在り方についても地域振興協議会のご理解を頂きながら進める」と御答弁頂きました。 そこでお尋ねします。</p> <p>① 地域振興協議会などによる話し合いの場への参加状況と把握された地域課題について教えてください。</p> <p>② 生活支援コーディネーターは、これまで白杵市地域包括支援センターだけに配置されていましたが、今年度から白杵市社協にも配置された理由について教えてください。</p> <p>③ 本事業の今後の進め方について教えてください。</p>		

一般質問通告書（令和2年9月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
7	川邊 隆	1. コロナ禍での救急業務・適正利用について  2. 新型コロナウイルス感染症による経済対策について  3. 水害対策について	(1) 新型コロナウイルス感染症は、救急搬送にどのように影響したか。 (2) 救急隊員の感染防止対策はどうしているのか。 (3) コロナウイルス感染が疑われる場合の救急搬送はどうしているか。 (4) 消防署内での感染予防対策についてどうしているか。  (1) プレミアム商品券の実施状況を教えてください。 (2) 経済効果の検証はされていますか。 (3) 今後、他の経済対策の実施予定はありますか。  (1) 令和元年12月定例会にて回答のあったハザードマップの再作成の進捗状況を伺いたい。 (2) 水害対策として住民の避難の仕方や避難場所等の認識度を上げる為の取組みは、されていますか。 (3) 水害対策として河川改修工事等の必要性があると思われませんが、白杵市としての考えをお聞かせください。		
8	若林 純一	1. 新型コロナウイルス感染症への対応のうち、経済支援（融資を除く）について  2. 大分野津太陽光発電事業計画について	ひと月でも売り上げが50%以下となった事業者には、国の持続化給付金が100万円（法人200万円）を限度に支給されます。 一方で持続化給付金の対象とはならないものの売り上げ減少に悩んでいる事業者は多数に上っていると思われま (1) 白杵市における全事業者数、及びそのうち国の持続化給付金を受けた事業者数 (2) 国の持続化給付金の対象とならない事業者に対する大分県及び白杵市の経済支援の内容及び支援を受けた事業者数 (3) 国、県及び市からの経済支援を受けていない事業者の状況についてどのように把握されていますか。 (4) 経済支援の隙間が生じないようにしていただきたいと思いますが、この点についてはいかがお考えでしょうか。  大分県に林地開発許可申請が提出され、審査中であると聞いています。審査の過程で、市長から県に意見書を提出することが規定されていますが、次の点についてお伺いします。 (1) 造成による盛り土が行われ、高さ40mにも及ぶ長大のり面が生じると聞いています。長期的に安全が確保される必要がありますが、その工法と将来にわたる安全管理についてはいかがお考えでしょうか。 (2) 大雨時に大量の水が流れ出る恐れがあります。一定の雨量に対応する排水路や調整池が設けられますが、想定外の雨が降った場合にはどうなるとお考えですか。また、排水路や調整池は管理を怠れば泥が溜まるなど機能低下が心配されます。将来にわたる維持管理についてはいかがお考えでしょうか。 (3) パネルの耐用年限の到来や固定価格買取制度の終了などにより、パネルの撤去が必要となります。その後も長期にわたり土地の安全管理を行い、最終的には元の山に戻すことが必要になると思われます。将来にわたる安全管理が行われるのかどうか心配されます。どのようにお考えでしょうか。		

一般質問通告書（令和2年9月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
9	梅田 徳男	1. 中野市長3期目の評価と今後の方針について	(1) 成果と課題について (2) コロナ時代を迎えての白杵市の将来について (3) 3期12年を経過しての今後のお考えは		
10	内藤 康弘	1. 白杵市農業の現況について	(1) 県が推進する水田畑地化について ① 県ではH29からR10までに1,500haの水田を畑地化し米から高収益の園芸作物等への転換を推進していますが白杵市の今後の対応及び方針を伺います。 (2) 昨年12月定例会において「一部農業法人の農地の管理について」伺いました。その後の経過及び対応を伺います。		
11	河野 巧	1. 市民サービス充実の為の職員体制の管理、監督について	<p>今般、補助金事務の不適切な処理の問題が生じ、総合的責任をとる形で市長、副市長の減給処分が行われました。主たる事業の遂行は行われたものの、最終段階の事務処理がおろそかになったのは、各種団体の事務局を市職員が担当するなど業務の煩雑化も一因ではないかと心配しています。人口減少が進む中でも市民のニーズは多種多様化し、市役所機能の充実が求められています。また、組織の合理化や効率化も必要とされ、職員の適材適所が一層求められると考えます。</p> <p>(1) なぜ補助金の不適切な処理が行われたと考えますか (2) 今後、原因究明をどのように行っていく考えですか (3) 再発防止に向けた取組を誰がどのように行う考えか (4) 職員体制の管理、監督を市長はどのように考えるか</p>		
		2. 旧白杵市および旧野津町との合併で未だに統合できていない市民サービスについて	<p>旧白杵市と旧野津町が平成17年に合併し、今年12月で16年が経過します。住民生活を送る上で未だに旧白杵市エリアと旧野津町エリアにおいて別々のサービスや仕組みが続いているものが存在します。</p> <p>(1) 合併により未だに別々のサービスや仕組みを行っているものにはどんなものがありますか。 (2) その別々のサービスや仕組みはいつまでに統一されますか。また、市民への説明はどのように考えていますか。</p>		
		3. 風力発電事業の進捗状況について	<p>白杵市内で検討されている2ヶ所の風力発電計画の経過について</p> <p>(1) 事業者から自治体及び地区住民への対応について (2) 周辺環境への影響に関する対策について</p>		

一般質問通告書（令和2年9月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
12	戸 匹 映 二	1. 申請書などの手続きのオンライン化へ向けた環境整備について	(1) 申請書などの手続きのオンライン化について ① 将来的な申請などの手続きのオンライン化に対する認識を伺う。 (2) 押印原則について ① 申請等の手続きで、押印が義務付けられている手続き以外の押印の見直しを行い、押印省略化を推進していただきたいが如何か。 (3) 対面主義について ① 押印のない書類などでは、電子メールなどオンラインでの提出を可能とする手続きを増やし、市民の利便性の向上に努めていただきたいが如何か。		
		2. 冬季のインフルエンザと新型コロナウイルス感染症への備えについて	(1) インフルエンザと新型コロナウイルスの流行について ① インフルエンザと新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されているが、その課題認識を伺う。 ② 病院での感染を恐れて、インフルエンザワクチンの接種や風邪の症状などでの受診をためらうことも想定される。医療機関の感染対策内容や診療手順などの情報提供を行うなど市民が安心して医療機関に行ける環境づくりを整えていただきたいが如何か。 ③ 重症化のリスク軽減へ、インフルエンザワクチン接種への啓発強化をしていただきたいが如何か。		
		3. 難病の視覚障がいを持つ方への支援について	(1) 網膜色素変性症の方への現状の支援について ① 市内の患者数と現状の支援内容を伺う。 (2) 網膜色素変性症の方への日常生活用具の給付について ① 暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業の対象とし、費用助成を行っていただきたいが如何か。		